

ベトナム人技能実習生への溶接技能講習に関して

一般財団法人日本溶接技術センター

2018年6月13日

現在多くの外国人溶接技能実習生が来日し、特にベトナム人の割合が増加しています。この度一般財団法人日本溶接技術センター（JWTC）は技能実習制度のHRS事業協同組合（一般監理団体）とベトナム社会主義共和国ハノイ市の送出し機関と協力してベトナム人技能実習生への溶接技能講習と安全教育を実施する運びとなりました。

現地で学科と技能講習を担当するベトナム人（日本で3年間の溶接技能実習生経験あり）を7月に対してJWTCで安全教育と溶接技能教育を実施致します。

JWTCの提案

JWTCは技能実習生が来日後直面するJIS Z 3841半自動溶接検定受験、ガス溶接技能講習（労働安全衛生法61条）、アーク溶接特別教育講習（労働安全衛生法59条）の学科講習の内容を理解してもらうために送出し機関の講習期間（6か月）にベトナム語で学科講習を実施し、更に来日前に日越両語で再度講習を実施致します。

→言葉の障害を取り除いて理解させる教育

現地における溶接実習はビードオンプレートを基本とし、正しいビード形状が可能となるように繰り返し講習致します。

→基本を忠実な溶接技能に身につける教育

来日後の監理団体による法定講習（日本）160時間（1か月）終了後、2か月目はJWTCで1か月の講習を実施致します。

ガス溶接技能講習（2日間）学科・実技・試験

アーク溶接特別教育講習（3日間）学科・実技

JIS半自動溶接検定受験 学科

半自動下向きを実技講習（3週間）実技

正しい溶接保護具と使用の徹底を教育します。

→身を守る安全を理解させる教育

ベトナムから日本へ8か月間の一貫教育で技能実習生と受入企業がお互いに仕事に馴染みますようにJWTCは協力させていただきたいと願っております。

一般財団法人日本溶接技術センター
担当 阿南睦章・生宗宏之・泉 英朗